

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

平4-58834

⑬Int.Cl.<sup>5</sup>

G 11 B 17/028

識別記号

序内整理番号

Z 8110-5D

⑭公開 平成4年(1992)5月20日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

⑮考案の名称 ディスクプレーヤおよびディスクプレーヤのクランプ機構

⑯実 頼 平2-97261

⑰出 頼 平2(1990)9月18日

⑮考 案 者	松 村 智 美	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	株式会社ケンウッド内
⑮考 案 者	高 橋 誠	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	株式会社ケンウッド内
⑮考 案 者	堀 部 誠	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	株式会社ケンウッド内
⑮考 案 者	細 矢 清 司	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	株式会社ケンウッド内
⑮考 案 者	小 林 弘 義	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	株式会社ケンウッド内
⑮出 頼 人	株式会社ケンウッド	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	
⑮代 理 人	弁理士 柴田 昌雄	東京都渋谷区渋谷2丁目17番5号	

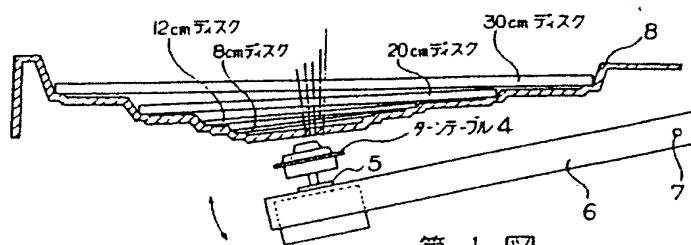
## ⑲実用新案登録請求の範囲

- 1 ディスクトレイに各種サイズのディスクに対応した位置決めの凹みを設け、該凹みに載置したディスクをターンテーブルが円弧運動することにより持ち上げてクランプするディスクプレーヤにおいて、前記各凹みの中心を互いにオフセットさせ、さらに、各凹みの底面を互いに傾けたことを特徴とするディスクプレーヤ。
- 2 ターンテーブルが円弧運動することによりディスクを持ち上げさらにクランバを持ち上げてディスクをクランプするディスクプレーヤのクランプ機構において、ターンテーブルがクランバを持ち上げるときのターンテーブルの上面に合わせてクランバを傾けクランバホルダに載置することを特徴とするディスクプレーヤのクランプ機構。

## 図面の簡単な説明

第1図はこの考案のディスクプレーヤの実施例におけるディスクトレイとターンテーブルを示す断面図、第2図は同実施例のディスクトレイの凹みの中心と傾きを示す図、第3図はこの考案のクランプ機構の実施例におけるクランバとターンテーブルを示す断面図、第4図は従来のディスクプレーヤにおけるディスクトレイとターンテーブルを示す断面図、第5図は従来のクランプ機構におけるクランバとターンテーブルを示す断面図である。

1……クランバ、2……クランバホルダ、3…  
…クランバシヤーシ、4……ターンテーブル、5  
……スピンドルモータ、6……メカデツキシヤ  
シ、7……支軸、8……ディスクトレイ。



第1図

